

令和2年7月13日

工学部の学生の皆さんへ

工学部長 瀬戸口 剛

令和2年度夏タームにおける工学部専門科目授業の進め方について

このたび、政府及び北海道のイベント開催等における段階的緩和の目安が「ステップ3」に移行したことや、北海道における新規感染者の発生状況等を踏まえ、本学では行動指針（BCP）レベル1へと引き下げられました。（<https://www.hokudai.ac.jp/covid-19/>）

工学部の夏タームの授業形態は従来通りとし、学期末試験を下記の通り必要最小限の範囲で一部実施します。学生の皆さんは引き続き感染拡大防止に細心の注意を払いながら、対応をお願いします。

また、国内の移動を行う場合は、移動先の感染状況を十分に確認するとともに、公共交通機関を利用する際は、乗車中の会話は控え、可能な限り混雑する時間帯を避ける等、感染防止対策を徹底してください。なお、感染拡大状況にある都府県との不要不急の往来については、慎重な対応をお願いします。

今後の状況やBCPレベルの変化に伴い、変更がありましたら再度お知らせいたしますので、常に工学部HPを注視してください。

記

1. 講義等

- 1) 夏タームは引き続き、講義は対面型では実施せずに、オンライン型のみで行います。
- 2) 夏タームの開講が必要となる、一部の、演習・実験・実習等は、感染拡大防止措置を講じた上で対面型授業を実施します。対面型授業を行う演習・実験・実習等は、各コースで確認してください。
- 3) 一部の授業は、感染拡大防止措置を講じた上で学期末試験を教室で実施します。学期末試験を行う授業は、決定次第お知らせします。
- 4) 卒論生は感染拡大に最大限配慮して、研究活動を行うことができます。研究室関係者は3密（密閉、密集、密接）に配慮して、可能な限り現場での滞在時間を減らして活動してください。
- 5) 工学部棟への入構は、上記の演習・実験・実習等の授業時及び学期末試験の受験時のみ許可します。また、卒論生は研究活動にあたって、必ず指導教員の許可を受けて下さい。
- 6) 演習・実験・実習等への出席に際して、学生番号、名前、入退室時間等を記録します。
- 7) 夏ターム途中でBCPレベルに変更がある場合には、適宜授業及び学期末試験の形態を見直します。

2. 教室等での感染拡大防止策

- 1) マスクの着用を徹底してください。マスクを着用していない学生は入構できません。
- 2) 研究室活動や、演習・実験・実習等の活動、学期末試験の受験では、以下の感染拡大防止措置を講じて下さい。
 - ・活動の前後には必ず、手洗い、うがい等、感染拡大防止に努めてください。
 - ・学期末試験の受験前には、必ず消毒および検温を行ってください。
 - ・常にお互いの距離は、2mのソーシャルディスタンスを確保してください。
 - ・接近する場合には、フェースシールドを用いるなど、感染拡大防止策を徹底してください。

- ・積極的に換気扇や窓開放による換気を行ってください。その際の目安として、すべての窓を10cm以上開けて、ドアを全開にしてください。二方向を開放することが望ましいですが、もしドアが開けられない場合には、すべての窓を40cm以上開けてください。
- ・冷房をする場合でも、基本的に換気扇や窓開放による換気を行ってください。
- ・エアコンの性能を確保するために、すでにエアコンの清掃や交換を行っています。

3. その他

- 1) 本学および工学部棟内においては、必ずマスクを着用してください。マスクが無い場合は入構できません。また、手洗い、うがいを励行してください。
- 2) 生協工学部食堂は、感染拡大防止策を講じたうえで、営業を再開しています。食堂での注意事項を遵守してください。また、食堂を利用する際は、集中する昼休みの時間帯をなるべく避けて、できるだけ短時間で利用してください。
- 3) 生協工学部食堂では、テーブル上の感染防止板の設置、網戸の設置、空調設備の整備を行っています。感染拡大防止のために、なるべくお互いの距離を空けてください。
- 4) 研究室等での活動についても大人数を避け、感染拡大防止の観点から「3つの密」に十分注意してください。
- 5) 大人数が集まる勉強会や集会等は実施を控えてください。
- 6) 工学部棟の出入り口は、引き続き休日対応とします。
- 7) 工学部正面玄関において非接触サーモグラフィドーム型カメラによる入構者の体温測定を行います。設定温度を超えた方には体調等の確認をしたうえで、入構をお断りすることがあります。
- 8) 身体的に体調が優れない場合や感染が疑われる場合は、指導教員あるいは下記に連絡してください。
 - ・北海道大学工学系事務部教務課：kyomuka@eng.hokudai.ac.jp
 - ・感染症に関する一般相談窓口：札幌市保健所 011-632-4567 (9:00-21:00)
 - ・感染が疑われる方の受診相談：札幌市保健所 011-272-7119 (#7119) 24h
- 9) 心の健康に不安がある場合は、「なんでも相談室」がメールで相談を受け付けています。
 - ・工学系部局「なんでも相談室」 E-mail nandemo@eng.hokudai.ac.jp
 - ・<https://labs.eng.hokudai.ac.jp/others/nandemo/>

夏ターム期間

夏ターム：6月15日（月）から8月7日（金）まで

補講期間：8月11日（火）から8月17日（月）まで

※ 授業回数が確保できない事態に対応するため、今年度のみ補講期間を設定します。

祝日に授業を実施する日：7月23日（木）7月24日（金）

夏タームに春タームの講義を行う場合、夏タームの講義を、秋、冬タームに変更する場合があります。工学部HPを常時確認してください。

その他、教務上での不明点は、教務課 (kyomuka@eng.hokudai.ac.jp) に問い合わせてください。